

円陣～エンジン～



令和2年 8月21日

根獅子小 校内研修通信 No5

文責 田中ほのみ 松田 優子

8/9緊急時対応の校内研修おつかれさまでした！

今回の研修を終えて、研修前よりも少し自信がもてたと思っただけなら幸いです。実践演習をするのは、何気にプレッシャーですね。やればやるほど、「もしこうなった場合は？」という疑問が出てきて不安になります。毎年1回の校内研修で、そのような疑問や不安を1つずつ解消し、「最善の体制」をどんどんアップデートしていくという気持ちで臨んでいただければと思います。

実践演習 振り返り

時間	したこと
◎管理職の指示	スタート
0'30	児童が職員室へ知らせに来る。 → 校長先生，濱口先生が体育館へ。
0'56	校長先生が濱口先生へ応援要請。
1'22	理科室の教頭先生到着。校長先生が救急車を呼ぶよう指示。
1'46	松田先生到着。校長先生がAEDを取ってくるよう指示。
2'29	井上先生到着。校長先生が記録係をするよう指示。
2'36	AED到着。
	教頭先生が救急車を要請し，体育館へ。
	濱口先生 → 児童を学習作業室Ⅰへ集める。
2'53	緊急時持ち出ししかご到着。
3'25	校長先生が教頭先生へ，保護者へ連絡するよう指示。
4'26	嘔吐物がのどにつまらないよう，気道確保（横を向ける）
4'37	バイタル測定開始。
6'32	教頭先生が保護者へ連絡し，体育館へ戻ってくる。児童管理へ。

△どこにながが入っているか分からない。
△バイタルで使えないものがある
△保健室にあると分かりにくい

◎事態把握後5分以内の救急車要請

※実際に容体把握→救急車要請となると、もう少し時間がかかる可能性あり。

△頭部を守った気道確保のやり方が分からない

目標としていた事態把握後から5'00以内の救急車要請はできましたが、教頭先生が言われた通り実際は状況把握や緊急性の判断にもう少し時間がかかる可能性があります。判断は早く、校長先生が言われたように、やって「大丈夫やったね」くらいで丁度よいのではないかと思います。

演習終了まで約7'00でした。中津良出張所から根獅子まで15分かかると言われましたので、残り10分ほどを職員だけで動くこととなります。そうすると、演習中も出ていましたが、体位変換の仕方やバイタルの測り方、根獅子小のAEDの使い方など、もっと私たちにできることがありますね。次年度は消防署の方を招いて、その点もご指導をいただき、できることを増やしていけたらと思います。

今回の研修で決まったこと・変わったこと

○嘔吐物処理セットについて

- ・ゲロポン(凝固剤)は袋だと使いづらい → ペットボトルに入れて、必要な量を使いやすくする
- ・0.1%次亜塩素酸ナトリウム → 保健室流し下に、常時作って置いておく。スプレーボトルに入れる

○根獅子小におけるBLS(一時救命処置)について

- ・緊急時持ち出ししかご → 血液型・かかりつけ医等一覧を入れて、「職員室入口」に設置する。
- ・「職員を集める」方法 → 校内放送で「先生方，至急〇〇へお集まりください。子どもたちは，学習作業室Ⅰへ集まってください。」と放送する

以上の点は夏休み中に作り替えておきます。

先生方のおかげで私も実り多い研修となりました！ありがとうございました！